

水という素材は子どもたちにとってなんと魅力的なものなのか。蛇口をひねり流れ出てくる水を見つめる乳幼児の目。赤ちゃんが腕をのばして水にあると小さな掌がぱっと広がる瞬間、お口もあけてにっこり笑います。『気持ちよさ』を感じている時です。水に触れながら『冷たい』『不思議』という感覚を味わっていきます。夏の水の心地よさ、冬の水の痛さ、水を通して五感を磨いていきます。同時に、水は大事な資源でもあり、生きるために必要なものでもあります。そして時には怖いものにもなります。安全に充分気をつけながら、水にたっぷり触れ、年齢にあった水との関わりを知り、ダイナミックな水遊びを楽しめる夏にしたいものです。

子ども憲章この度、保育関係者を中心に弁護士や特別支援学校教員などを含む任意のメンバーで「保育における子ども憲章を作ろう」と、約半年間にわたって話し合いを続けてきました。そして、子どもたちの代弁者として子どもから語りかける形で、「子どもの権利条約」と「こども基本法」を基に、「保育・教育における子ども憲章」が出来上がりました。

大人たちがこの憲章を受け止めてくれたら、子どもたちの毎日はどんなにか安心できるものになるでしょう。そのためにも、多くの園や学校にこの憲章を貼っていただき、見ていただけることを願って、広めていっているところです。

大人からすると「つまらないこと」「無駄」にみえることも、子どもたちにとってはすべて大切な経験です。保育園のコンセプトである『安心して失敗できる毎日を保障』された子どもたちが、自己肯定感をもって、これからの人生を生きていってほしいし、そういう子ども時代を過ごしてほしいと思っています。

園長 赤星佐保

♪ うたえバンバン ♪

くちを おおきく あけまして うたって ごらん あいあいあい
そのうた ぐんぐん ひろがってだれかのこころと こんにちは
あああ～ いいな～ うたごえは あいあいあい せかいいっぱい いっぱい いっぱい
うら ひびきあう うたうたえ うたうたえ うたえ バンバンバン
うたうたえ うたうたえ うたえ バンバンバン



みかんゼリーのレシピをご紹介します。

- 材料**
オレンジジュース・400ml
水・100ml
粉寒天クック・1本（4g）
砂糖・小さじ1杯
みかん（缶詰）・小1缶



- 作り方**
①粉寒天、水、砂糖、オレンジジュースを火にかける。
②沸騰させてよく煮溶かす。型にみかんを入れて①を流し入れる。
荒熱をとって、冷蔵庫に入れて固めて完成！！
※砂糖はみかん缶が入るのでなくても大丈夫です。
※ジュースやフルーツを変えると様々な味が楽しめます。
★星形の果物を入れて七夕の日に食べるのもオススメです。



行事予定

- 7日（金） 七夕会
- 11日（火） 園外保育（能古島）
4・5歳児
- 14日（金） プール開き
- 19日（水） 子育てサークル
- 22日（土） 一年生交流／職員会議
- 25日（火） 誕生会／身体測定
- 27日（木） 避難訓練
- 29日（土） 園庭開放

※ 保育参加のおたよりを配布しています。

0歳児 たんぽぽ組

たんぽぽ組は、お庭で水の感触遊びや、水を薄く張ったビニールシートの上に座りミストを浴び、水の冷たさや気持ちよさを味わう遊びをしています。冷たい水の感触に、初めは驚いていましたが、少しずつ慣れてきたようで、「キャッキャッ！」と可愛らしい声を出しながら遊んでいる子ども達です。そして、汗かくを時期なので、気持ちよく過ごせるように沐浴をしています。さっぱりした子どもたちは、お昼寝をぐっすりすることができています。

1歳児 すみれ

天気のいい日は水遊びを楽しんでいます。バケツやじょうろを持つと自分で蛇口のところまで行き、水を入れてもらうのを待っている姿をよく目にします。水を入れてもらうと「よいしょよいしょ」と言いながら砂場やタライまで水を運んで勢いよく水を流す感覚を楽しんでいます。色のついた寒天を水の中に入れると宝石のようにキラキラとひかるので水に濡れることが苦手な子でも目や感触で楽しみ水に触れて遊ぶ姿が見られるようになってきました。今年の夏も子どもたちの笑顔を引き出せる涼しげな遊びを考えて夏を楽しんでいきたいと思っています。

2歳児 れんげ組

毎日とても暑い日が続いているので、最近は水遊びを沢山しています。水に濡れることが大好きな子もいれば、濡れたり汚れたりすることが苦手な子もいます。れんげ組では、石鹸で泡を作ったり、色水や氷を使って遊びの中で五感を使い楽しんでいます。幼児期である今、子どもたちにはたくさんの感触に触れてほしいなと思っています。今、園庭では沢山の虫や花が見られるようになりました。子どもたちは飛んできた蝶を指さしながら「まってー」と懸命に追いかけたり、植えてあるおじぎそうを「つん！」と言って触りおじぎさせたりと夏を楽しんでいます。触るのが苦手なお友だちは、手を伸ばしながらも触れそうになると「きゃああ！」と手を振り払っています。

3歳児 ゆり組

「今日お外で水あそびする？」と目をキラキラさせながら、水あそびを楽しみにするゆり組！サラサラ砂や泥あそび、水あそびも更に大好きになって、毎日子どもも大人も全身ドロドロ、ピチャピチャで元気いっぱい外あそびを楽しんでいます。山の上から水を流したり、砂場に穴を掘って温泉を作ったり、葉っぱや絵具で色水あそびを楽しんだり、それぞれが好きな水あそびを楽しんでいます。穴が空いたペットボトルに何度も水を入れて、「水がたまらないんだけど～」「それ、下から水出てるよ～」など可愛い子ども達のやり取りも見られます。7月からのプールあそびでは、どんな子どもたちのやり取りがあるのか楽しみです。

4歳児 ひまわり組

水遊びが大好きなひまわり組！「お外行こう」と声を掛けるとすぐに水遊びの準備が始まります。今まで泥で汚れるのが嫌だったり水が少し怖かったりする子どもも少しずつ慣れてきてダイナミックに遊ぶ姿が見られるようになりました。園庭のお山に水を流し、砂場には砂のプールを作り、飛び込んだり、ウォータースライダーのように山を滑ったりして遊んでいます。ドロドロした泥の感触や、泥とは違う砂のさらさらした感触などに沢山触れてほしいなと思っています。そして何と言ってもプール遊び！「早く入りたい！」と毎日伝えてくれる子ども達です。体も成長して、遊び方もダイミクになった子ども達と大きなプールで遊ぶのがとても楽しみです！

5歳児 さくら組

『服が汚れる（濡れる）のが嫌』と水や泥遊びを避ける子どもたち。梅雨時期に「虹ってどうやったらできるのかな？」という疑問から絵本を見たり外シャワーで実際に作ってみることにしました。そこから「虹に触りたい！」と濡れるのも気にせず水の中へ虹を捕まえに行っていました。他にも『砂場に町をつくる！』と、他のクラスのお友だちとも協力して道を作って、山を作って、水を流しながら川にして…気付けば服も汚れや泥だらけの自分を気にせず楽しむ子どもたちでした。プールもすごく楽しみにしている子どもたち。みんなで沢山プールに入るには？『風邪ひかない！』じゃあ風邪ひかないようにするには？など話しをしながら待ち望んでいます。